

## 『ギブン Given』 ～いま、ここ、にある しあわせ～

監督＝高橋夏子／記録映画／2016年／日本／90分  
出演＝難病の子ども達とその家族／語り・主題歌＝綾戸智恵

悪性の腫瘍“横紋筋肉腫”の手術でくいのち>と引き換えるように左目と顔の半分近くを失った長男とその家族。結婚5年目で授かった一人娘は、ムコ多発性という日々“退行”が進む進行性の病気ゆえにくいのち>を守るため決断を迫られる両親。兄が逝ってから3年経ち丁度その命日に、18トミノリーという短命が宿命づけられたものを背負って生まれた次女を巡る家族。彼らがくいのち>と向き合い、日々、泣き笑いしながら生きる姿を綴ったヒューマン・ドキュメンタリー。「公益社団法人難病の子どもとその家族へ夢を」が製作。



©2016 Given いま、ここ、にあるしあわせ

## 『ニュークリア・サベージ』 ～極秘プロジェクト4.1の島々～

監督＝アダム・ジョナス・ホロヴィッツ／記録映画／2015年／アメリカ／90分

近年、機密解除された米政府の公文書や、生存者の証言、非公開だった写真などにもとづき、これまで語られてこなかったビキニ水爆実験後のマーシャル諸島島民への極秘被曝人体実験（プロジェクト 4.1）を追いかけた貴重な記録映像—米国の植民地時代に受けた、67回に及ぶ冷戦期の核実験の影響、放射性ヤシの実、漏洩する放射性廃棄物貯蔵施設、過密なスラムは太平洋の楽園を放射能の地獄に変えてしまった！



## 『あん』

監督＝河瀬直美／劇映画／2014年／日本／113分  
出演＝樹木希林、永瀬正敏、市原悦子、内田伽羅

ドリアン助川の同名小説『あん』を『萌の朱雀』でカンヌ国際映画祭カメラドール（新人監督賞）、『殞の森』では同グランプリを獲得した監督が映画化。どら焼き屋の求人募集の貼り紙をみて現れた老女の作る「粒あん」はあまりに美味しく、店は急に繁盛するようになる。しかし老女が「昔ハンセン病を患っていた」という心ない噂が、彼らの運命を大きく変えていく！店の常連である女子中学生が、驚き不思議がる店長とともに老女を探っていくと…。



(C)2015 映画「あん」製作委員会／COMME DES CINEMAS／TWENTY TWENTY VISION／ZDF-ARTE

## 『バナナの逆襲（第2話）』 ～敏腕？弁護士ドミンゲス、現る～

監督＝フレドリック・ゲルテン／記録映画／2009年／スウェーデン／87分  
出演＝バナナ農園労働者と家族、ホアン・ドミンゲス【ミラノ国際映画祭最優秀ドキュメンタリー賞】

中米ニカラグアの12人のバナナ農園労働者が使用禁止農業による被害を訴え、米国の超巨大企業に対する訴訟を起こすが、強大な企業の力を前に勝ち目はないと思われた…。裁判を請け負ったヒスパニック系弁護士は画期的な闘いを挑む！多国籍化する食料生産システムの闇とともに、TPP問題やグローバルizmといった世界のいびつな構造を描き出すサスペンス・ドキュメンタリー。作品の上映中止を画策する企業を映像で追ったユニークな「第1話」（2011年）が並存する！



©WGF FILM

## 『シンプル・シモン』

監督・脚本＝アンドレス・エーマン／劇映画／2010年／スウェーデン／86分  
出演＝ビル・スカルスカルド、マッティン・ヴァルストレム

アスペルガー症候群の青年シモンは、自分だけのルールで生きていて周囲と衝突の連続の日々。彼を理解してくれるのは兄のサムだけ。シモンのせいでサムは恋人に振られてしまい、兄の「完璧な恋人」探しを始めたプロセスで巻き起こる事件の連続！！発達障害を持つ青年の悩みと夢を、ユニークな映像でユーモラスに描くハートフル・ラブ・コメディ。



スウェーデンのポップ・ミュージックが響き、北欧デザインの内装やカラフルなファッションが魅力！

## 『奇跡のひと』 ～マリーとマルグリット～

監督＝ジャン＝ピエール・アメリス／劇映画／2014年／フランス／86分  
出演＝イザベル・カレ、アリアーナ・リボアール

19世紀末のフランス、三重苦で生まれた少女と修道女を描く、実話を元にしたヒューマンドラマ。聴覚障害の少女たちが暮らす修道院にやってきた少女は、一切教育を受けずに育ち、野生児のようで誰にも心を開こうとしない…不治の病を抱えた修道女は、残された人生をかけて彼女の教育を担当し、その成果で人間性を取り戻し、言葉を知る日がやってくる。聴覚障害の高校生が初めての映画主演を務めている。



©2014 - Escazal Films / France 3 Cinéma - Rhône-Alpes Cinéma

## 『ショート・ターム』

監督＝デスティン・クレットン／劇映画／2013年／アメリカ／97分  
出演＝ブリー・ラーソン、ジョン・ギャラガー・Jr

障害などで生きづらさを抱えた若者をケアする短期保護施設で働く20代の女性は、仕事に追われる中で、恋人にも打ち明けられない心の闇に苦しんでいた…。そんな日々の希望を拓いてくれたのはともに暮らす青年や子ども達。ロカルノ国際映画祭最優秀主演女優賞など世界中で30もの映画賞を受賞した感動作。最新作『ルーム』でアカデミー賞主演女優賞を獲得したラーソンの世界的ブレイクとなった作品。監督・脚本はこれが長編2本目となる新人監督！



©2013 Short Term Holdings LLC. All Rights Reserved.

## トークセッション

### 10日(土) ローカルTV局での障害者問題の映像づくりの意味

■深谷茂美 テレビユー福島・報道制作局専門局長 + 藤井克徳 きょうされん専務理事  
日本民間放送連盟賞最優秀賞や ABU（アジア太平洋放送連合）最優秀賞を受賞した番組「ふつうの家族」のディレクターが語る！1999年に放送された、ともに脳性まひの重い障がいがある秋元さん夫婦の子育て記録から20年。子どもが成人式を迎えた時期に作られた番組の成果を踏まえ、制約と可能性も考えつつ、「地方」からの視点で障害者問題を議論しましょう。



### 11日(日) 大災害における障害者福祉の役割と担い手

■佐々木敦美 陸前高田市まちづくり戦略室副主幹 + 小山貴きょうされん岩手支部 + 斉藤なを子 きょうされん副理事長  
「3・11」という大震災からの再生と復興の歩みを振り返りつつ、「自然災害」と派生する「人災」に、誰がどのように立ち向かえば良いのか？熊本地震も経験して、新たな課題も見えてきた中で、多様な体験と教訓を共有し、これからの取り組みの方向を日本の社会全体を視野に入れて語りあいましょう！



【特別連携企画】 精神保健福祉の改革の原点！バザリアの人生と活動を描く感動巨編 !!!

## 『むかしMattoの町があった』 (第1部 96分/第2部 102分)

特別上映 11月19日(土)～25日(金)限定 連日10:30より【詳細はアップリンクHP】